

1. 地域のまちづくりの方針（案）の体系

地域のまちづくりのテーマ

緑の連なりを身近に感じることができる都市環境が育まれるまち

- 本地域は、低層の戸建住宅が全体的に広がる落ち着いた住環境を形成し、まとまりある農地、地域を縦断する国分寺崖線の緑と調和した良好な住環境を形成しています。
- また、地域の南部には地域の生活の拠点となっている国立駅や公益財団法人鉄道総合技術研究所が位置しています。特に、公益財団法人鉄道総合技術研究所内には緑豊かな環境が形成されており、地域に潤いをもたらしています。
- このため、地域全体に連続する緑を身近に感じることのできる、それらと調和した都市環境を形成していく地域としていくため、本地域では、「緑の連なりを身近に感じることができる都市環境が育まれるまち」をテーマにまちづくりに取り組みます。

土地利用

地域のまちづくりの方針	方針の実現に向けた方向性	具体的手法の一例
1. 崖線の緑やまとまりある農地と住宅地が調和した落ち着いた住環境を保全します	①土地利用の細分化の抑制 ②崖線の緑やまとまりある農地の減少の抑制 ③緑豊かな住環境に向けたまちづくりの推進 ④けやき台団地におけるまちづくりの推進 ⑤隣接市と連携したまちづくりの推進	・最低敷地面積規制導入の検討 ・まちづくり条例に基づく都市農地まちづくりの活用、都市緑地法活用の検討、認定農業者制度の活用 ・宅地内の緑化、準公共空間における景観まちづくりの取組 ・管理組合等と連携した再生に向けた検討 ・隣接市との連携した公共施設の活用の検討
2. 崖線の緑と調和した良好な住環境を形成します	①宅地内における空間の確保 ②崖線に残る緑地の減少の抑制 ③緑豊かな住環境に向けたまちづくりの推進	・容積率緩和の検討、ブロック塀除去等の推進、外壁の壁面後退距離の導入の検討 ・都市緑地法活用の検討、宅地内の緑化 ・宅地内の緑化、準公共空間における景観まちづくりの取組
3. 国3・4・7号線等の幹線道路を活かした住環境に配慮した沿道環境を形成します	①日常生活の利便性を確保する沿道環境への誘導 ②道路沿道における防火性の高い建築物の立地誘導	・用途地域変更の検討、地区計画等の検討（壁面後退、緑化等） ・防火地域・準防火地域指定の検討
4. 国立駅北口周辺における地域の利便性を高める街並みを形成します	①国立駅北口周辺の魅力あるまちづくりの推進	・地区計画等の検討（壁面後退、緑化等）、国立市との連携
5. 公益財団法人鉄道総合技術研究所の豊かな緑を守り・活かした住工共存の緑豊かな環境を形成します	①公益財団法人鉄道総合技術研究所内の緑の保全 ②緑豊かな市街地環境に向けたまちづくりの推進	・地域・企業と連携した緑の維持管理の検討、都市緑地法活用の検討 ・地区計画等の検討（緑化等）
1. 国3・4・7号線等の地区内の幹線道路を活かした安全・快適な空間を形成します	①都市計画道路の整備による歩道・自転車走行空間の確保	・主要幹線道路と地区幹線道路の整備の検討（国3・4・7号線、国3・4・16号線等）
2. 日々の生活における快適性を高める地区内の道路を形成します	①主要な生活道路における道路幅員の確保 ②国立駅へのアクセス機能の向上	・外壁の壁面後退距離の導入の検討 ・歩行空間の整備の推進、駅周辺の都市計画道路の整備の推進（国3・4・7号線等）
1. 農地や緑地等を活用した公園の適正配置による地域の人々のふれあいの場を形成します	①公園空白地域の解消 ②地域の特性を活かした公園の確保 ③公園・緑地の適正な維持管理	・公園の再配置の検討 ・農地や緑地等の活用の検討、けやき台団地の再生に合わせた検討 ・地域と連携した公園・緑地の維持管理の検討、公園サポート事業の登録
2. 地域資源を活かした歴史・文化、自然を感じられる空間を形成します	①崖線の緑を守り・活かしたまちづくりの推進 ②地域資源を活かしたまちづくりの推進	・散策空間の整備の検討、都市緑地法活用の検討、敷地内の緑化、沿道部分の緑化の推進 ・胎内堀跡周辺の保全・歴史資源としての活用の検討
3. 地域の特性を活かした魅力ある景観を形成します	①崖線等の地域資源を活かした緑豊かな景観の形成	・準公共空間における景観まちづくりの取組、敷地内の緑化、沿道部分の緑化の推進、まちづくり条例に基づく都市農地まちづくりの活用、ブロック塀除去等の推進
1. 国3・4・17号線等の道路整備による災害時に備えた空間を形成します	①延焼遮断機能の向上 ②主要な生活道路の道路状空間の確保	・地区防災センターに近接する道路整備の検討 ・外壁の壁面後退距離の導入の検討
2. 多くの住宅が建ち並ぶ住環境において災害に強い街並みを形成します	①住宅地における災害に強い建築物への建替え ②地域住民との協働による防災まちづくりの推進	・防火地域・準防火地域の指定の検討、耐震診断・改修の推進 ・防災まちづくり推進地区の指定
3. 災害時にも有効に機能する避難場所等を形成します	①地区防災センターにおける防災機能の拡充 ②避難場所となるオープンスペースの確保	・ユニバーサルデザインの充実、地区防災センターに近接する道路整備の検討 ・農地等のオープンスペースを活かした一時避難場所確保の検討、避難場所に近接する道路整備の検討、近隣市との連携
4. 日常生活に安全・安心をもたらすまちづくりを推進します	①地域住民との協働による安全・安心まちづくりの推進	・地域と連携した空き家等の適正管理、地区計画等の検討

道路・交通体系

緑・景観形成

安全・安心

